

国勢調査



国勢調査
平成22年10月1日

とても重要な調査です

今回の調査は、我が国が人口減少社会となつてから初めて実施する調査となり、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする調査です。

また、世界各国でも今年を中心に同様の調査が実施される予定となつており、世界から見ると日本の実態を知るうえでも重要な調査となつていきます。

国勢調査員が伺います

総務大臣から任命を受けた国勢調査員が、9月下旬から世帯を訪問して調査票を配布します。記入した調査票は、封筒に入れて封をし、調査員に渡していただくか、郵送で市へ直接提出してください。

調査結果はいろんな分野で活躍

調査項目は、男女別や就業状態など世帯員一人ひとりに関すること、世帯の人数や住居の種類など世帯全体に関するこの合わせて20項目です。

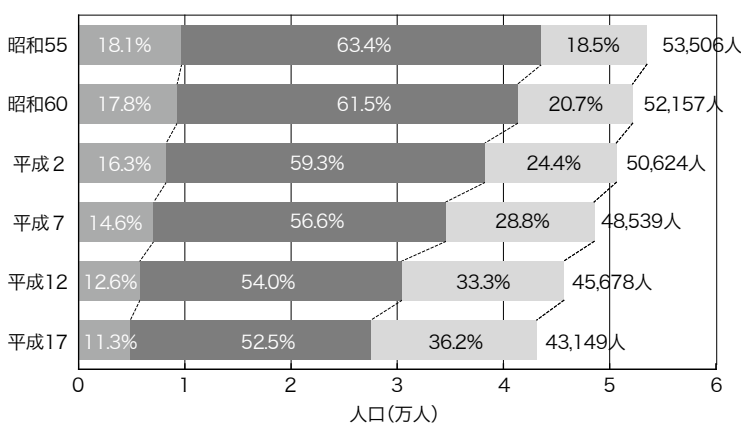
調査で得た20項目の回答は、さま

ざまな角度で集計・分析され、利用されます。

福祉政策、生活環境整備、防災対策などの行政施策はもとより、衆議院小選挙区の確定や県・市の議会議員定数の基準とされます。民間でも、人口学・経済学などの学術研究、企業の需要予測、店舗の立地計画など幅広い分野にわたつて活用されています。暮らしに役立てられる国勢調査に、皆さんのご協力をお願いします。

問い合わせ 企画課広報統計係
☎0824・731159

庄原市の人口推移と割合



Relief security days

安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824・720110

カーテン・日よけスクリーンは視界を妨害し危険です！

夏場に向けて取締りを強化しています

夏が近づき、太陽光線が強くなつてきますが、車内に入る日差しをさえぎるために、運転席や助手席の窓ガラスに、カーテンや日よけ用のスクリーンなどを取り付けて走行する車をよく見かけます。

「運転してはならない」と規定していません。このことから警察は、事故につながる違反として取締りを強化していきます。違反した場合、違反点数は1点、反則金は普通車で6000円が科せられます。

運転の妨げに

取り付けることで視界が制限され、歩行者などに気づけなかつたり、交差点での通行や車線変更のときなど他車の動きが確認しにくかつたりと、運転の妨げになり交通事故の危険性が高まります。

これから日よけをしたくなる季節になりますが、危険ですので日よけやカーテンをしての運転はやめましょう。

取締りを強化

道路交通法は、「運転者の視界やハンドル操作などを妨げる積載をして

